

(参考2)

平成27年度県政世論調査結果の概要

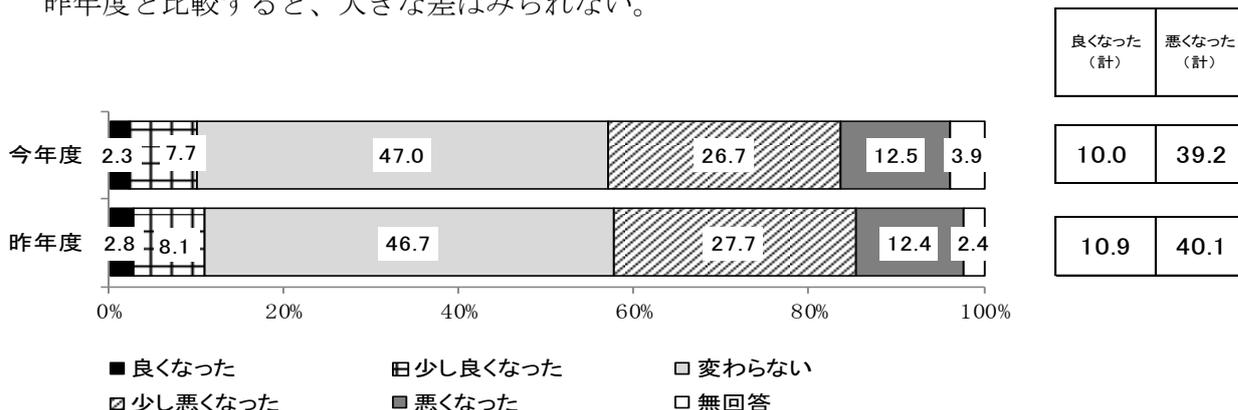
○各調査項目の概要

※調査結果のうち主なものを抜粋して掲載している。  
 ※数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計しても100.0%にならない場合がある。

1 県民の生活実感

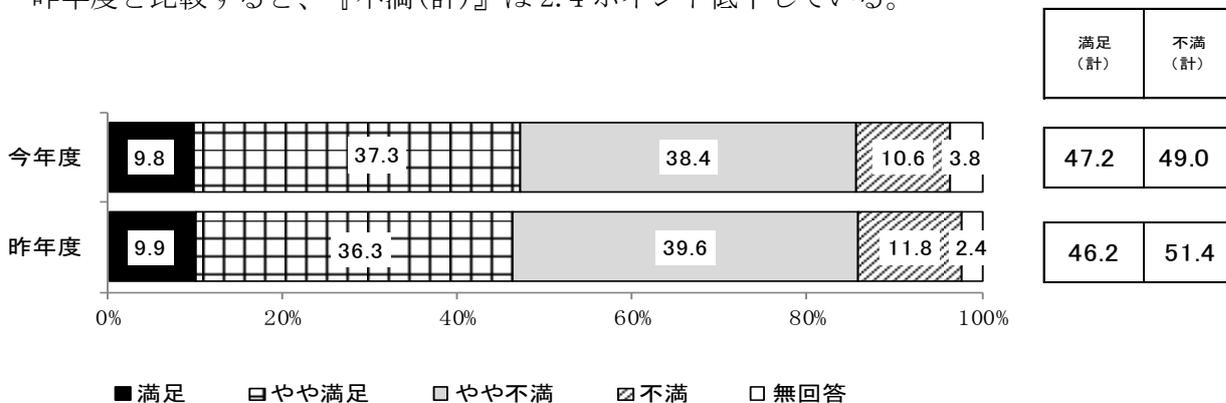
○2～3年前に比べた暮らし向きの変化

昨年度と比較すると、大きな差はみられない。



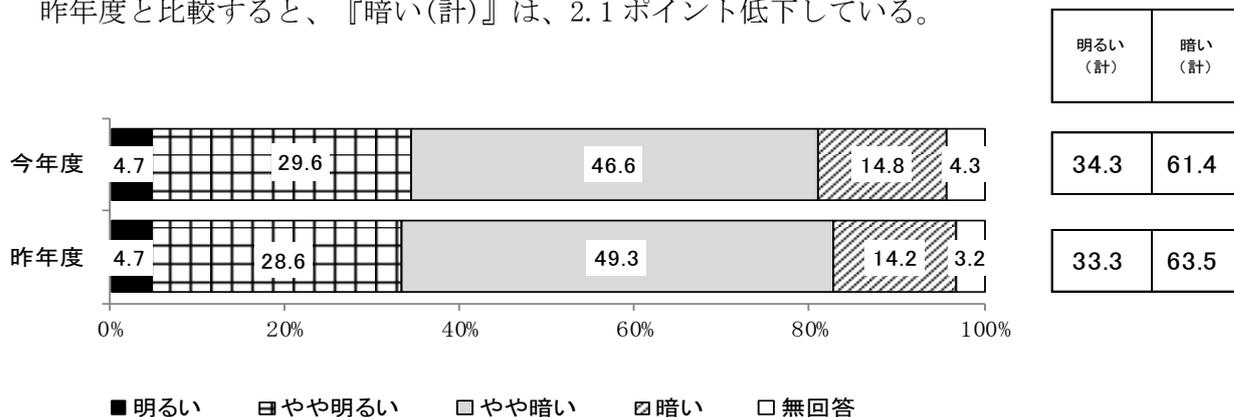
○現在の暮らし向きの満足度

昨年度と比較すると、『不満(計)』は2.4ポイント低下している。



○今後の生活の見通し

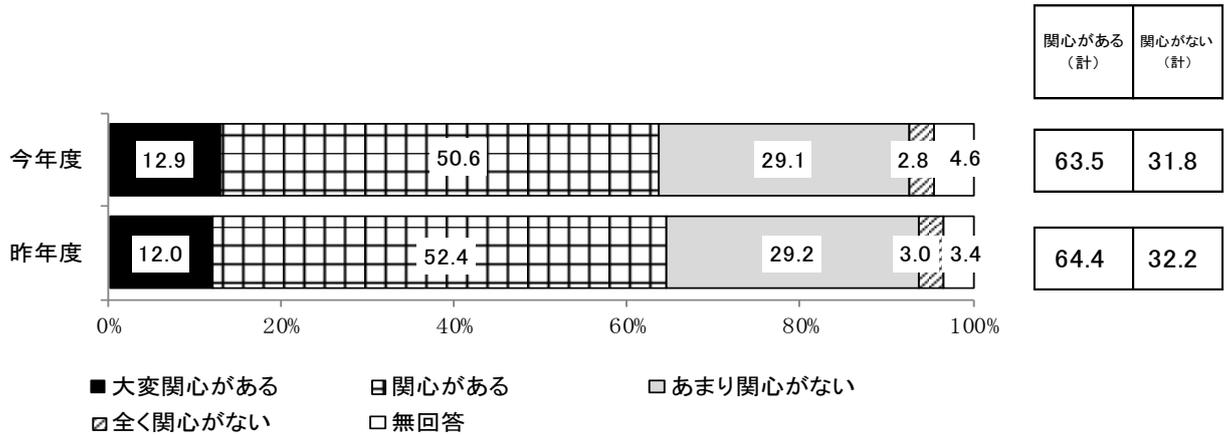
昨年度と比較すると、『暗い(計)』は、2.1ポイント低下している。



## 2 政治や経済への関心

### ○県の政治や経済への関心

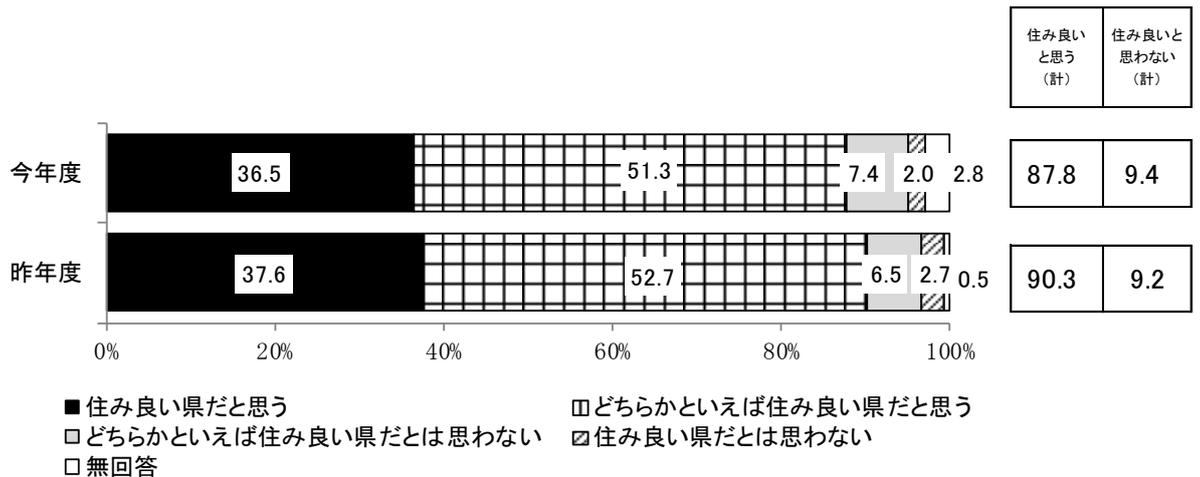
昨年度と比較すると、大きな差はみられない。



## 3 県の取組に対する実感

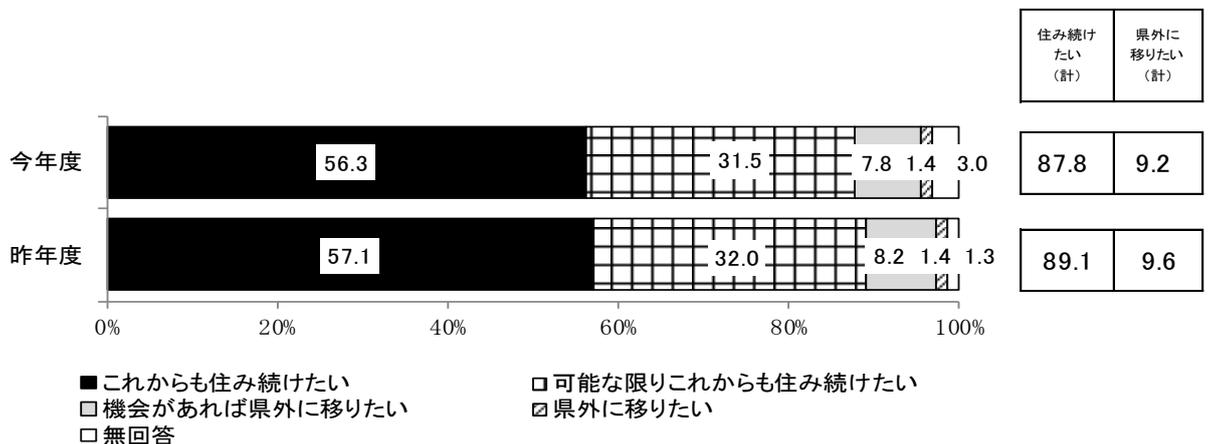
### ○山口県の住み良さ

昨年度と比較すると、『住み良いと思う(計)』は、2.5ポイント低下している。



### ○今後の山口県への居留意向

昨年度と比較すると、『住み続けたい(計)』は、1.3ポイント低下している。



## 〇県の取組に対する実感

突破プロジェクト		1		世界に広がる産業力強化プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる	そう思う	20.7%	56.0%	〇実感度は、周南、宇部・小野田地域で高く、岩国、萩・長門地域で低いなど、地域によって評価が異なっている。	
	どちらかといえばそう思う	35.3%			
	どちらともいえない		26.9%		
	どちらかといえばそうは思わない	7.1%			
新たな企業の進出や、企業の規模拡大が進んでいる	そうは思わない	4.4%	11.5%	〇企業誘致の実績は着実に推移しているものの、県民の実感までには結びついていない。	
	そう思う	2.2%			
	どちらかといえばそう思う	10.1%			
	どちらともいえない		37.7%		
	どちらかといえばそうは思わない	29.3%	44.9%		
	そうは思わない	15.6%			
突破プロジェクト		2		次世代の産業育成プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
医療・環境関連産業など、今後、発展が期待できる産業の育成や集積が進んでいる	そう思う	2.2%	14.7%	〇平成26年度に「次世代産業クラスター構想」を策定し、プロジェクトの掘り起しや企業等における研究開発に取り組んでいるところである。今後、事業化の促進を図るとともに、県民に対するPRを積極的に図ることが必要。	
	どちらかといえばそう思う	12.5%			
	どちらともいえない		43.2%		
	どちらかといえばそうは思わない	25.5%			
	そうは思わない	11.6%	37.1%		
突破プロジェクト		3		挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
「創業」しやすい環境づくりが進んでいる	そう思う	1.1%	8.5%	〇昨年のセミナーを通じ、潜在的な創業希望者が存在することが判明したが、本県での創業しやすさについて、男性より女性の方が実感していただけており、それを裏付ける結果となった。 〇しかし、女性の30～39歳といった就業率におけるM字カーブが顕著な年齢層については、「そうは思わない」が約半数を占めていることから女性創業セミナー等の取組により注力する必要があると考える。	
	どちらかといえばそう思う	7.4%			
	どちらともいえない		48.4%		
	どちらかといえばそうは思わない	25.7%			
意欲的な中堅・中小企業の成長を育成するための取組が進んでいる	そうは思わない	11.6%	37.3%	〇本取組のコアターゲットである商工サービス業(自営業)の「そうは思わない」という回答が半数を超えており、県、財団、関係支援機関による一連の支援策が十分知られていない可能性がある。	
	そう思う	1.0%			
	どちらかといえばそう思う	7.2%			
	どちらともいえない		46.7%		
商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる	どちらかといえばそうは思わない	26.7%	39.4%	〇居住年数別では3年未満の評価が最も低い。 〇地域別では岩国地域、萩・長門地域で低い。	
	そうは思わない	12.7%			
	そう思う	1.4%			
	どちらかといえばそう思う	9.7%			
本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる	どちらともいえない		42.1%	〇ものづくり技能者の育成については、人口減少や高齢化による人材不足のイメージを強く受けた結果と考えられる。マイスターによる指導を受けた学校や、ものづくりフェスタに参加する県民には大変好評である。 〇専門高校等において、本県の産業を担う人材の育成に向けた取組を積極的に行っているが、県民の実感までには結びついていない。	
	どちらかといえばそうは思わない	28.7%			
	そうは思わない	12.4%			
	そう思う	1.1%			
	どちらかといえばそう思う	8.4%	9.5%		
	どちらともいえない				44.5%
	どちらかといえばそうは思わない	28.3%			
	そうは思わない	11.5%			
突破プロジェクト		4		元気な農林水産業育成プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
販路拡大や担い手の確保など、農林水産業を振興するための取組が進んでいる	そう思う	1.3%	11.5%	〇実績は着実に増加しているものの、県民の実感までには結びついていない。	
	どちらかといえばそう思う	10.2%			
	どちらともいえない		43.4%		
	どちらかといえばそうは思わない	27.1%			
農林水産業者自らが加工、流通・販売等に取り組む6次産業化や農商工連携の取組が進んでいる	そうは思わない	12.0%	39.1%	〇新商品開発件数は着実に増加しているものの、県民の実感までには結びついていない。	
	そう思う	1.6%			
	どちらかといえばそう思う	11.1%			
	どちらともいえない		47.6%		
	どちらかといえばそうは思わない	23.5%	33.8%		
	そうは思わない	10.3%			

突破プロジェクト		5		山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
首都圏や関西圏等に、山口県の魅力や県産品を売り込むための取組が進んでいる	そう思う	4.2%	30.6%	○営業機能を強化しているものの、県民の実感までには結びついていない。 ○「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の回答割合は、前年度に比べて高くなっている。	
	どちらかといえばそう思う	26.4%			
	どちらともいえない		36.9%		
	どちらかといえばそうは思わない	18.6%	27.0%		
	そうは思わない	8.4%			
観光資源やおもてなしの充実など、観光客を増加させるための取組が進んでいる	そう思う	4.6%	31.1%	○観光振興施策の取組に係る評価は拮抗している状況にあり、観光振興の気運を高めていくためにも、更なる取組の強化により、県民の実感を高めていく必要がある。	
	どちらかといえばそう思う	26.5%			
	どちらともいえない		36.9%		
	どちらかといえばそうは思わない	17.1%	26.6%		
	そうは思わない	9.5%			

突破プロジェクト		6		暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト	
----------	--	---	--	---------------------	--

調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
まちの拠点に生活に必要な諸機能を集約するコンパクトなまちづくりが進んでいる	そう思う	1.6%	14.3%	○実感度は、下関地域で高く、萩・長門、岩国地域で低いなど、地域によって評価が異なっている。	
	どちらかといえばそう思う	12.7%			
	どちらともいえない		43.6%		
	どちらかといえばそうは思わない	23.9%	36.4%		
	そうは思わない	12.5%			
暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる	そう思う	8.3%	42.7%	○取組が進んでいるとの回答が5割を下回っているため、今後も継続的な取組が必要である。 ○実感度は、下関地域で高く、岩国、萩・長門地域で低いなど、地域によって評価が異なっている。	
	どちらかといえばそう思う	34.4%			
	どちらともいえない		29.4%		
	どちらかといえばそうは思わない	14.4%	22.4%		
	そうは思わない	8.0%			

突破プロジェクト		7		地域の元気創出応援プロジェクト	
----------	--	---	--	-----------------	--

調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
中山間地域の暮らしを守り、地域を活性化するための取組が進んでいる	そう思う	1.6%	11.3%	○性別では男性の評価が低く、職業別では、農林漁業の評価が特に低い。地域別では、下関、柳井で評価が高く、岩国、萩・長門、山口・防府で評価が低い。	
	どちらかといえばそう思う	9.7%			
	どちらともいえない		44.8%		
	どちらかといえばそうは思わない	24.7%	39.0%		
	そうは思わない	14.3%			
NPO、ボランティアなどによる県民活動や住民による見守り活動が活発に行われている	そう思う	3.4%	25.2%	○2,000を超える県民活動団体が幅広い分野で地域に根差した活動を展開しているが、県民の実感にまで結びついていない。 ○見守り活動について、行政や関係者間での連携は着実に進んでいるものの、県民の実感までには結びついていない。	
	どちらかといえばそう思う	21.8%			
	どちらともいえない		43.5%		
	どちらかといえばそうは思わない	18.8%	26.0%		
	そうは思わない	7.2%			
中山間地域の地域資源を活用して、新たなビジネスを行うための取組が進んでいる	そう思う	0.9%	8.7%	○性別では男性、職業別では、農林漁業、商工サービス業で評価が低い。 ○地域別では、柳井で評価が高く、岩国と萩・長門で評価が低い。萩・長門は、「どちらともいえない」の回答が他地域より約7ポイント低く、他の設問項目への同地域の回答傾向に照らしても、評価が両極に分化している。	
	どちらかといえばそう思う	7.8%			
	どちらともいえない		46.3%		
	どちらかといえばそうは思わない	26.3%	39.4%		
	そうは思わない	13.1%			
県外からの移住・定住者を増やすための取組(UJターンなど)が進んでいる	そう思う	0.8%	11.4%	○県外の移住希望者に向けて事業を展開してきたため、県民の取り組んでいるという実感に結びついていない。	
	どちらかといえばそう思う	10.6%			
	どちらともいえない		43.5%		
	どちらかといえばそうは思わない	25.3%	39.4%		
	そうは思わない	14.1%			

突破プロジェクト		8		ふるさとの自然環境保全プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策の取組が進んでいる	そう思う	1.7%	19.3%	○本県の温室効果ガス排出量は減少しており、再生可能エネルギーの導入も順調に進んでいるが、県民の実感までには結びついていない。	
	どちらかといえばそう思う	17.6%			
	どちらともいえない	44.8%			
	どちらかといえばそうは思わない	19.8%			
廃棄物対策やリサイクル対策が進んでいる	そうは思わない	10.8%	30.6%	○廃棄物対策・リサイクル対策についての県政世論調査は、前年度に比べ、対策が進んでいると思うとの回答割合が増加し、そう思わないとの回答割合が減少しており、対策が、県民に浸透してきているといえる。	
	そう思う	5.9%			
	どちらかといえばそう思う	32.6%			
	どちらともいえない	38.6%			
自然環境や大気・水環境等の保全に向けた取組が進んでいる	どちらかといえばそうは思わない	11.9%	18.2%	○環境基準の達成率が県民の実感には結びついていない。 ○継続して自然環境保全等の取組を進めているところであるが、県民の実感までには結びついていない。	
	そうは思わない	6.3%			
	そう思う	2.7%			
	どちらかといえばそう思う	20.5%			
	どちらともいえない	49.3%	22.2%		
	どちらかといえばそうは思わない	14.8%			
	そうは思わない	7.4%			
	そうは思わない	7.4%			

突破プロジェクト		9		子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる	そう思う	2.1%	15.5%	○結婚から子育てまで切れ目のない支援をより一層強化する必要がある。	
	どちらかといえばそう思う	13.4%			
	どちらともいえない	47.2%			
	どちらかといえばそうは思わない	20.7%			
安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備などが進んでいる	そうは思わない	11.0%	31.7%	○周産期・小児医療体制の充実強化に取り組んでいるものの、県民の実感までには結びついていない。とりわけ、岩国、柳井地域の評価が低くなっている。	
	そう思う	2.1%			
	どちらかといえばそう思う	15.6%			
	どちらともいえない	42.2%			
	どちらかといえばそうは思わない	21.6%	34.1%		
	そうは思わない	12.5%			
	そうは思わない	12.5%			
	そうは思わない	12.5%			

突破プロジェクト		10		次代を拓く教育充実プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果		調査結果の分析	
子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	そう思う	2.5%	19.5%	○全体的に県民の実感は低い。とくに岩国地域においては評価が低い。 ○40代以上では、「そうは思わない」人が多い傾向がある。	
	どちらかといえばそう思う	17.0%			
	どちらともいえない	49.2%			
	どちらかといえばそうは思わない	17.6%			
子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる	そうは思わない	7.5%	25.1%	○引き続き、学力向上に向けた取組を充実させるとともに、その成果の周知に努める。	
	そう思う	1.9%			
	どちらかといえばそう思う	14.4%			
	どちらともいえない	52.4%			
相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる	どちらかといえばそうは思わない	17.3%	25.0%	○肯定的評価の割合等、評価の状況は、前年度と大きく変化がない。相談・支援体制の充実に向けているものの、県民の実感までには結びついていない。	
	そうは思わない	7.7%			
	そう思う	2.1%			
	どちらかといえばそう思う	11.5%			
特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる	どちらともいえない	53.1%	27.1%	○「県立高校将来構想」に基づき、特色ある学校づくりは進んでいる。引き続き、各高校の個性化・多様化を図る特色づくりを推進するとともに、各校の特色等について一層の周知を図る必要がある。	
	どちらかといえばそうは思わない	17.9%			
	そうは思わない	9.2%			
	そう思う	2.3%			
大学等による地域貢献活動や地域活性化の取組が進んでいる	どちらかといえばそう思う	14.7%	17.0%	○大学等による地域貢献活動や地域活性化の取組に対する県民の実感が低いことから、今後は、産学公が緊密に連携した、より実効性の高い取組を推進する必要がある。	
	どちらともいえない	51.3%			
	どちらかといえばそうは思わない	17.1%			
	そうは思わない	8.1%			
	そう思う	1.4%	13.9%		
	どちらかといえばそう思う	12.5%			
	どちらともいえない	49.6%			
	どちらかといえばそうは思わない	18.8%			
	そうは思わない	10.9%	29.7%		
	そうは思わない	10.9%			

突破プロジェクト 11		みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果	調査結果の分析
男女が性別にかかわらず、個性や能力を發揮できる社会づくりが進んでいる	そう思う	1.6%	14.9%
	どちらかといえばそう思う	13.3%	
	どちらともいえない		51.1%
	どちらかといえばそうは思わない	18.0%	27.8%
	そうは思わない	9.8%	
県民の暮らしを支える雇用の場の確保に向けた取組が進んでいる	そう思う	0.8%	11.1%
	どちらかといえばそう思う	10.3%	
	どちらともいえない		47.0%
	どちらかといえばそうは思わない	22.7%	35.8%
	そうは思わない	13.1%	
高齢者などシニアが活躍することができる社会づくりが進んでいる	そう思う	2.7%	20.9%
	どちらかといえばそう思う	18.2%	
	どちらともいえない		43.4%
	どちらかといえばそうは思わない	19.5%	30.0%
	そうは思わない	10.5%	
障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる社会づくりが進んでいる	そう思う	1.4%	15.0%
	どちらかといえばそう思う	13.6%	
	どちらともいえない		46.0%
	どちらかといえばそうは思わない	20.5%	32.3%
	そうは思わない	11.8%	
文化・芸術活動が盛んに行われている	そう思う	3.8%	27.0%
	どちらかといえばそう思う	23.2%	
	どちらともいえない		43.7%
	どちらかといえばそうは思わない	15.1%	22.9%
	そうは思わない	7.8%	
スポーツ活動が盛んに行われている	そう思う	4.9%	33.9%
	どちらかといえばそう思う	29.0%	
	どちらともいえない		42.8%
	どちらかといえばそうは思わない	11.8%	17.3%
	そうは思わない	5.5%	

突破プロジェクト 12		災害に強い県づくり推進プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果	調査結果の分析
大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる	そう思う	2.6%	22.9%
	どちらかといえばそう思う	20.3%	
	どちらともいえない		42.6%
	どちらかといえばそうは思わない	19.9%	28.9%
	そうは思わない	9.0%	
学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる	そう思う	3.0%	20.9%
	どちらかといえばそう思う	17.9%	
	どちらともいえない		40.6%
	どちらかといえばそうは思わない	21.9%	32.8%
	そうは思わない	10.9%	
地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる	そう思う	1.9%	16.1%
	どちらかといえばそう思う	14.2%	
	どちらともいえない		49.0%
	どちらかといえばそうは思わない	20.7%	29.0%
	そうは思わない	8.3%	

突破プロジェクト 13		安心の保健・医療・介護充実プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果	調査結果の分析
地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	そう思う	3.1%	28.3%
	どちらかといえばそう思う	25.2%	
	どちらともいえない		41.0%
	どちらかといえばそうは思わない	16.4%	25.1%
そうは思わない	8.7%		
医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる。	そう思う	1.8%	19.0%
	どちらかといえばそう思う	17.2%	
	どちらともいえない		42.3%
	どちらかといえばそうは思わない	20.8%	33.4%
そうは思わない	12.6%		
県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる	そう思う	3.1%	22.0%
	どちらかといえばそう思う	18.9%	
	どちらともいえない		50.5%
	どちらかといえばそうは思わない	14.8%	21.8%
そうは思わない	7.0%		

突破プロジェクト 14		日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果	調査結果の分析
食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる	そう思う	2.0%	22.8%
	どちらかといえばそう思う	20.8%	
	どちらともいえない		52.5%
	どちらかといえばそうは思わない	13.1%	18.8%
そうは思わない	5.7%		
犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる	そう思う	2.8%	23.4%
	どちらかといえばそう思う	20.6%	
	どちらともいえない		50.2%
	どちらかといえばそうは思わない	13.7%	20.6%
そうは思わない	6.9%		

突破プロジェクト 15		持続可能な行財政基盤強化プロジェクト	
調査項目	回答区分	回答結果	調査結果の分析
県と市町との連携が進んでいる	そう思う	3.1%	15.4%
	どちらかといえばそう思う	12.3%	
	どちらともいえない		54.0%
	どちらかといえばそうは思わない	13.8%	23.4%
そうは思わない	9.6%		
県の行財政基盤の強化に向けた取組が進んでいる	そう思う	2.2%	12.3%
	どちらかといえばそう思う	10.1%	
	どちらともいえない		56.8%
	どちらかといえばそうは思わない	13.8%	22.6%
そうは思わない	8.8%		